

## 内原小学校放課後子ども教室<キッズリーダー講習会>レポート

11月25日に内原小学校にて保護者の方を対象にした『キッズリーダー講習会』とその後、保護者の方と小学生との交流のサッカー教室を実施しました。この講習会は「内原小学校放課後子ども教室」のプロジェクトの一環として実施しました。

キッズリーダー講習会の座学は図書館での実施でしたが、現在小学生をお子さんに持つ方が中心で、みなさん興味深く聞いていただきました。



その後は実技でアイスブレイクの「チェーンノット（てをつないだまま交差をほどいていく）」から鬼ごっこ、ドリブル練習、最後のゲームまで笑顔の中にも真剣勝負もあり、子どもたちへの指導のポイントなどもお伝えしながら進めました。



その後は鹿島アントラーズスタッフの笹目コーチ、川俣コーチ、坂本コーチも合流し小学生30名と保護者20名の交流（トレーニング、ゲーム）を行い、盛り上がりました。



以下は参加者のアンケート抜粋です

- キッズリーダーというものに早く出会いたかったです。でも現在6年生ですが、まだまだ伸ばせるところがあることも分かったので親子でサッカーがうまくなるように頑張りたいと思います。
- スポーツ全般が苦手な親子ですが、子どもがこんなに楽しんでいるのに驚きました。これを機にスポーツ（サッカー）をやりたいというくらいです。
- サッカーの講習会でしたが、こどもの発育発達等、今後の子育てに生かしていきたいと思う内容で、大変ためになりました。
- ゴールデンエイジ、プレゴールデンエイジという言葉は初めて聞きました。今、こどもが年長です。これからの発育発達にともない段階を経て習得していくものが違うということを知り、とてもこのキッズリーダー講習会へ参加出来嬉しく思います。
- 神経系の話と U-14 までの土台は子どもの頃に知っておきたかった、、こどもに話してあげようと思います。
- 今回は子どもと一緒にやりましたが、こんなに日が暮れるまで運動するのは久しぶりで、こどもも一生懸命にボールを追いかけて楽しそうでした。



講師コメント 堀之内寛（茨城県サッカー協会キッズ委員会・JFA 公認キッズリーダーインストラクター・鹿島アントラーズ所属）

今回、内原小学校の保護者から放課後の学校開放について何かできないか、相談を受け、キッズリーダー講習会と子どもたちとの交流を企画させていただきました。当初はまだまだ「キッズリーダー講習会」というものの認知度が低く参加募集も少なかったと聞きました。しかしご担当者の告知協力等もあり当日は30名の方に参加いただきました。参加者のアンケートにもあるように非常に好評をいただけたのかな、と思います。今後の皆様のお子様のサッカーの応援などや関わりで少しでも参考になれば幸いです。

最後に企画準備から当日の運営まで（のみならず受講者として参加いただいた）立原様、飯田様、このような機会をありがとうございました。